

編集後記

本号は、研究ノート一編、資料紹介一編を掲載しています。

坂本彰氏は宮田毅氏とともに、二〇二一年より本紀要および他誌にて朝光寺原式等にかんする研究を発表されてきました。今号掲載の研究ノートは、これらに対する研究者諸氏からの意見へのレスポンスとして位置づくるのです。坂本・宮田論文が掲載されている既刊の紀要二五・二六・二八・二九号も、ぜひ併せてご参照下さい。

仲泉資料紹介は、戸塚宿の間屋をつとめた旧家に残された、古文書を再利用した「たとう紙」をとりあげたものです。本資料は博物館実習にて剥離復元、資料整理、調査研究、展示作成まで一連の作業を実施しました。本資料報告では、そこに書かれた内容の翻刻を掲載しています。資料の修復、教育普及、ならびに近年注目されてきている反故紙の資料的価値の発見など、当館の博物館活動の成果が反映されています。

本号の内容は、当館と当館に集う方々の多彩な活動の成果です。多くの方に読んでいただき、広く活用いただければ幸いです。

(小林紀)

横浜市歴史博物館 紀要 第三〇号

二〇二六年三月 発行

編集 横浜市歴史博物館

横浜市都筑区中川中央一―一八―一

電話 〇四五―九一二―七七七七(代)

発行 公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団

制作 株式会社佐藤印刷所